

実習訓練システム と 枠組みに基づく資格認定

地域活性化のための技能および訓練の体系
職業教育訓練における国際的改革
および
高齢化社会における就業能力育成のための、高等学校卒業後の教育
2013年12月12日
国際シンポジウム

Isabelle Le Mouillour

Bundesinstitut für Berufsbildung **BiBB** Forschung Beratung Entwicklung

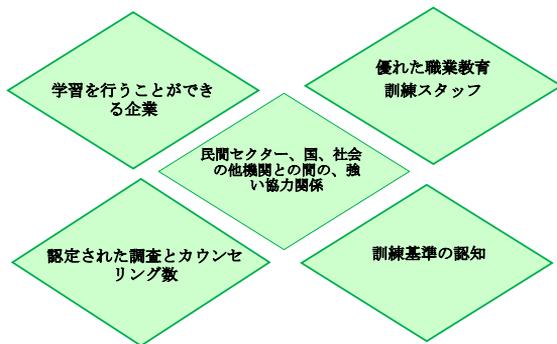
実習に関する主な情報の概要

- 新規に実施された訓練数（9月11日）：570,140
- 2011年：1,460,658 デュアル職業教育訓練を受けている若者数
- 2011:
 - 42%が中等学校を卒業している。
 - 33%が中等学校低学年の課程を修了している。
 - 23%が大学入学資格を持っている。
- 訓練を提供している企業数：468,000, 2011年
- 訓練終了時の雇用率：66%, 2011年

Quelle: BiBB, Geiben, AB

Bundesinstitut für Berufsbildung **BiBB** Forschung Beratung Entwicklung

ドイツにおける実習システム成功の要因



Bundesinstitut für Berufsbildung **BiBB** Forschung Beratung Entwicklung

ドイツにおける初期職業教育訓練のデュアルシステム



Bundesinstitut für Berufsbildung **BiBB** Forschung Beratung Entwicklung

各階層における二重性



Bundesinstitut für Berufsbildung **BiBB** Forschung Beratung Entwicklung

ドイツの資格認定の枠組み

目的

- ドイツの資格認定システムにおける透明性、信頼性、浸透度、質の保証
 - 特に、一つには職業訓練と一般教育との間において
 - もう一つには職業訓練と高等教育との間において
- ヨーロッパにおける資格認定についての認知
- 一般教育、職業教育、高等教育間の比較が可能であることについて理解をした上で、資格認定を行う
- 学習者と雇用者の流動性を高める
- 資格に対して能力に基づいたアプローチを促す
- 資格に対して学習成果に基づいたアプローチを促す
- 正式なものではない職業学習の妥当性を高める

German referencing report, 2012

Bundesinstitut für Berufsbildung **BiBB** Forschung Beratung Entwicklung

実習およびドイツの資格認定の枠組み

どのような意味か

- **管理:**
 - 様々な資格認定の枠組みに基づく作業グループ: 幅広い関係者
- **主要原則:**
 - 現在、規定されている、訓練における資格認定を反映したものであること
 - 学習の枠組み:
 - Bildung,
 - Vollständige Handlungskompetenz (就業を可能にする技能、職業能力)
 - 2つの基準に基づくシステム: 教育システム vs. 雇用システム / 労働市場
- **現代化戦略**
 - 統合戦略: 組織およびカリキュラムの統合 (一般教育 / 職業教育)
 - 浸透を高めるための戦略: 一般教育と職業教育との間のつながりを保ちつつ、両者の区別を維持する: 浸透性
 - 同等価値の資格認定に関する戦略: 別々の資格であっても、同等価値の認定がされる

ドイツ資格認定の枠組み

Levels	資格認定のタイプ
1	職業訓練の準備 (Berufsausbildungsvorbereitung); 雇用エージェンシーが定めるステップ: プレ職業訓練期間
2	職業訓練の準備; 雇用エージェンシーが定めるステップ; プレ職業訓練期間; 若年層のため入門的な訓練; 基本的な職業訓練 (Berufsfachschule)
3	デュアル職業教育訓練 (2年間) : フルタイムの職業学校
4	デュアル職業教育訓練 (3/3.5年間) : フルタイムの職業学校 (仕事でのアシスタント) : フルタイムの職業学校 (職業の資格認定)
5	認定ITスペシャリスト: 認定技術スペシャリスト: より進んだ職業資格として認定される。
6	学士: 認定商業スペシャリスト (Fachwirt); 認定ビジネスマネジメントスペシャリスト (Meister); 認定IT操作プロフェSSIONAL
7	修士 (MA): 戦略ITプロフェSSIONAL
8	博士課程

Example of level within the German QF

レベル 4	
研究や実働のある職業活動全般において、自ら計画し専門的な作業を進めることができる能力を持つ。	
職業能力	
知識	技能
研究分野または職業活動分野において、より高度な一般的知識または理論的な専門知識を持つ。	広い認識能力および実践スキルを持ち、仕事や問題解決のための準備を自ら行う。そして、仕事の成果や過程について、代替的な行動パターンや隣接分野との相互的影響を考慮しつつ、評価することができる。
個人的能力	
社会能力	自主性
グループ内において、学習・仕事に関する自主的な目標を立てられる。その目標を反映させ、また評価をすることができ、責任を持つことができる。	グループ内において、学習・仕事に関する自主的な目標を立てられる。その目標を反映させ、また評価をすることができ、責任を持つことができる。事実や状況について、包括的なコミュニケーションが取れる

ご清聴ありがとうございます!

連絡先詳細:

Isabelle Le Mouillour
 ドイツ連邦職業教育訓練機関(BiBB)
 1.1部門代表* 国際化に関する基本的課題/職業訓練システムのモニタリング *
 ロベルト・シューマン広場3
 DE・53175 ボン
 電話番号: +49-228107-1602
 Fax: +49-228107-2963
 Eメール: lemouillour@bibb.de



- ◆ 初期および継続的な職業教育訓練実施の能力に関するドイツ連邦・国際センター
- ◆ 調査・助言サービス、開発による、職業教育訓練の改善
- ◆ 職業教育訓練の企画; 職業教育訓練の実施; 職業教育訓練に関する調査; より広い範囲の国民の代表
- ◆ BiBBは、ドイツにおいては「職業教育訓練の議会」と捉えられている。
- ◆ BiBBの設立(1969年の職業訓練法に基づく): 1970年 2つの事務所の設立(ボン・ベルリン); 1999年 ボンへの移転; 現在の法的基盤: 2005年 職業訓練改革法 (BerBiRefG)
- ◆ 財政: 2012年予算: およそ € 38,7 m;
2012年 教育・調査省からの連邦補助: およそ € 37,8 m.
- ◆ 法律上の監督機関: ドイツ連邦 教育・調査省
- ◆ 法的形式: 法人格を持つ、公法に基づく機関